



たいさんぼく



時代のとぼ口

校長 関口 寿也

三寒四温の気候になってきました。校内の梅の花は季節を忘れることなく満開になっています。校長室の窓から見える桜にも、はっきりとつぼみの膨(ふく)らみを感じられます。もうすぐ、春がやってきます。

10年前、皆さんはどのような生活を送られていたでしょうか。2011年3月11日14時46分。これまで経験したことのない揺(ゆ)れが私たちを襲いました。高学年の保護者会はその場で中止。学期末で授業が早く終わっていましたが、それでも50名ほどの児童は校内に居たでしょう。自宅に保護者がいる児童を教員が一人ずつ自宅まで送り、残った児童は学校に留まって保護者の迎えを待ちました。最後の児童を保護者に引き渡したのが23時頃でした。地震後の津波や福島第一原子力発電所の惨事は、忘れえぬ記憶だと思います。改めて、東日本大震災でお亡くなりになられた方々のご冥福をお祈りいたします。

時は過ぎ、2015年春。放射線の影響で帰還困難区域に指定されていた地域の除染が進み、物資輸送の目的で福島県浜通りの国道6号線のみ開通します。どうしてもその現状を見てみたい衝動に駆られ、その年の夏、いわき、富岡、浪江、小高、南相馬と、国道6号線を北上するように車を走らせました。国道6号線は、車でないと通行できません。窓は閉め、エアコンは内気循環です。途中で停止することもままなりません。残留放射線があるからです。携行していた車内の線量計は、最大で7.91μSv(マイクロシーベルト)を記録しました。ちなみに多摩市の平時の放射線量は0.04μSv。震災4年後、除染が進んでいたとはいえ、それでも多摩市の200倍近い放射線量がそこにはあり



ました。枝道は、全て封鎖されていますし、立ち寄ることのできた富岡や小高の街には誰も住んでいませんでした。津波の爪痕や、放置されていた宣伝や垂れ幕も当時のまま。引き換えに、除染土を入れた黒い袋がうず高く空き地に積まれていました。現在もなお、東日本大震災による日本全体での避難者数は、統計上だけでも41,781名に上ります。(1/13 現在・復興庁)

私たちは普段、節電やごみなど、少なからず環境を意識して生活しています。機器のスイッチを切ったり、分別回収といった行動を起こすことで、小さな積み重ねが大事と自分に言い聞かせながら、根拠のない安心感を得ることもあります。しかし、福島の現状は、そんな考えが空虚に感じるほどに日常を根こそぎひっくり返しました。放っておくだけでは戻らない持続不可能な現実。だれかが何かをしなければ、何も変えられないということをやがおうにも見せてくれたのでした。南相馬が郷里である本校の小田桐養護教諭が、この正月に実家の確認に赴きました。撮ってきてもらった帰還困難区域の画像は、6年前と大きく変わることはない光景でした。私たちの生活や社会は、当たり前にお膳立てされているわけではありません。けれども、近代化した社会生活の中では、それを意識することは難しくなっています。

そんな折に生じたコロナ禍。社会全体で意識して生活していかなければ死にも直面せざるを得なくなると刃を向けられました。ワクチンや治療薬の開発、それを世界中のすべての人に届けようとする国際協力、この瞬間も献身的に活動している医療従事者の方々、そして感染予防に配慮した新しい生活様式。図らずも、自分たちの生活は自分たちで創っていく必要性に迫られ、それを実感する毎日です。趣を同じくする福島にせよ、コロナ禍にせよ、持続可能な社会は、自らの手で創ると同時に、その意識と意志をみんなで共有しなければなりません。子供たちが社会の中で独り立ちして生きていく2030年代以降は、今以上にこのことが必要になることでしょう。



今年度、運動会や移動教室、遠足、授業での積極的な話し合い活動など、多くの教育活動が中止・制限されました。しかし、“それでも、どうしても”という意志の下、6年生の校内宿泊、学年ごとに時間設定を変えた鶴っ子祭り、先週は6年生の卒業プロジェクトとして6年生対各学年のミニ運動会も行ってきました。春の芽吹きのような新しい教育活動のとぼ口に私たちはいます。これまで当たり前のように行ってきた教育活動の意義を改めて問い直し、子供たちにどんな力を身に付けさせるかという原点に立ち戻って、次年度の行事を創造していきます。

今年度の教育活動へのご理解・ご協力に感謝申し上げます。令和3年度もよろしく申し上げます。

展覧会のテーマを「みんなとつながる」にしようと考えたのは、2年前の展覧会が終わってすぐの頃でした。子供たちの作品が体育館に集合したとき、一人一人の想いが集まり「つながりあった」会場に感動したからだったと記憶しています。

この1年は、誰かとつながりあうことがこんなに難しくなるとは思えないスタートで始まりました。誰かと笑いあって生きることの尊さをかみしめ、また失うことの恐ろしさも感じながら過ごしました。子供たちも同じです。これまでと違う日常の中で、見知らぬ感情を抱えて過ごした1年だったのではないのでしょうか。

展覧会に出品した作品は学校が再開してすぐの6月頃から製作に取り組んだものもあります。あらゆる不安を感じさせないくらい、生き生きとした表現に作品を仕上げることができたのは、子供たちの内側にある「楽しく過ごしたい」「力いっぱい遊び尽したい」という想いが原動力となったからでしょう。どんなにお互いが遠く離れても、どんなに時代が変わっても「誰かと楽しいことがしたい」という想いだけは、諦めることができません。会場に並べられた作品は図画工作の時間を精一杯楽しみ、遊び尽して最後に残った一部分だったのです。目に視(み)えるものだけに捉われてはいけません。想像力を働かせれば、子供一人一人の笑顔や必死な姿が、そこに存在するかのごとく浮かんできます。つながりあってできた生命力が、明日を楽しく生きるための希望や期待、願いのようなものになって会場を彩っていました。



次回の展覧会も今年の生命力あふれた展覧会を源流にして、子供たちと共に創りあげていきたいと思えます。感染症が懸念される中でしたが、今回も多くの方にご来校いただきました。誠にありがとうございます。それでは、次回、パワーアップした展覧会でお会いしましょう！

写真は共同作品「つづきのまちのちず」

【全体テーマ:みんなとつながる】

共同作品「つづきのまちのちず」

- 1年 平面「ガムテープタワー」
立体「おでかけにいこうよ！」
- 2年 平面「ルドルフのおさんぽ」
立体「ベトリちゃん」
- 3年 平面「南鶴地下王国」
立体「キコビットマンション」
- 4年 平面「スクラッチの木」
立体「カラフルアートギター！」
- 5年 平面「自己紹介の絵」
立体「好きな本を紹介します」
- 6年 平面「カラーパフォーマンス」
立体「自分の椅子」

ふたば

- 1・3年 学年と同じ
- 2年 平面「ガムテープタワー」
立体「おでかけにいこうよ！」
- 4年 平面「なんつるクラフト」、立体は学年と同じ
- 6年 平面「満月の夜」、立体は学年と同じ

それぞれの「展覧会」

ふたば学級担任 教諭 柳村 優子

昨年度開級したふたば学級の子供たちにとって、南鶴牧小学校の「展覧会」は、全員が初めて体験する行事でした。

中学年は、通常の学級の児童と一緒に作品を製作しました。低学年と高学年は、プレイルームで異なる作品と一緒に製作しました。

児童鑑賞日には、藤井教諭の楽しいギャラリートークを聞きながら、ふたば学級や通常の学級の児童の作品を鑑賞しました。

「ぼくも5年生になったら本棚を作れるんだね」と楽しみにしていました。



初めての展覧会

1年担任 主任教諭 稲垣 美和

「わぁ！すごい！」体育館に足を踏み入れた瞬間、子供たちから声が上がりました。1年生にとって初めての展覧会。どの子も絵を描いたり、何かを作ったりすることが大好きです。個人の作品では、それぞれの発想や思いを生かしながら、最後まで楽しんで仕上げることができました。完成した素敵な作品を鑑賞しながら、友達作品のよいところを見つけたり、上の学年の作品に次の目標を見つけたりして、目を輝かせて観て回っていました。2年後、どんな個性豊かな作品に出合えるのか、とても楽しみです。



展覧会って楽しいね！

2年担任 教諭 植田 千成美

2年生にとっては、初めての展覧会でした。いつも図画工作の学習は「楽しい！」と話す子供たちです。展覧会での作品は、いつも以上に思いを込めて作っていました。ルドルフもペトリちゃんも細かいところまでこだわったので、まるでその子自身なのかな？と思うくらい個性あふれる作品に仕上がりました。1年生の時よりもレベルアップした作品に子供たちも満足そうでした。

鑑賞した時には、上級生たちの作品を見て、「私たちもこれやってみたい！」と、来年度への期待を抱いていました。これからの成長が楽しみです。



素敵な物語

3年担任 主任教諭 小辻 裕美子

2年に一度の展覧会ですが、今年もまた、体育館がすてきな美術館へと変身していました。図工専科によると、4～10才までは児童画の黄金期と言われる時期だそうです。確かに子供の描いた絵は、決して整ってはいませんが（むしろ整う必要はない。）だからこそ、大人では決して表現できない魅力的な作品が生まれるのでしょう。

今回の作品「南鶴地下王国」「キコビットマンション」は初めに何か計画したり設計図を書いたりして描き始めたのではなく、描きながら考えていったもの、描くことで考えが生まれていったもの、そんな作品です。きっと、描いている間に子どもたち一人一人の頭の中では様々な物語が展開していたのですね。



無限に広がる想像力

4年担任 教諭 佐藤 武

今年度やっと思うことができた大きな行事でした。4年生にとっては2回目の展覧会です。

日頃から図画工作に楽しんで取り組み、工夫を凝らした作品を作っています。今回展示した「スクラッチの木」も「カラフルアートギター」も一人一人の思いが込められ、個性豊かで素敵な作品に作り上げることができました。

児童鑑賞日には、友達作品や他学年の作品を観て、「すごいね。」「やってみよう！」と、他者を認める姿や来年度の学習に胸を膨らませる姿が見られました。



最後の展覧会

5年担任 教諭 北村 隼人

6年生と同様に5年生にとっても小学校最後の展覧会でした。一人一人がこれまでの授業で学習したことや、これまでに培った感覚を込めた作品が一面に並ぶと、それぞれの児童の個性が際立ち、一段と素晴らしいものになりました。

鑑賞の際には、これまでに子供たち自身が作ったことがある作品をみて「懐かしい！」「当時の自分はこのようにできなかった。すごい！」と経験したからこそその異学年の作品の工夫や良さを見つけられました。6年生の作品を見て来年度の作品作りも楽しみにしていました。



最後の・・・

6年担任 主幹教諭 鶴田 昭彦

6年生にとって今年初めての全校での大きな行事になりました。そして、今回の「展覧会」は、小学校最後の全校での大きな行事でもありました。コロナ禍で、運動会も中止になり、行事に向けて全校のために準備をするといった活動がほとんどなくなってしまった今年の6年生。最高学年として、少しでも自分たちで作った展覧会にするために、学年の題字や展示の方法も、実行委員が中心になって進めました。会場の準備も、全員で力を合わせて取り組みました。次の全校での行事は、下級生が主催してくれる「6年生を送る会」になります。6年生は、残り短い日々を卒業に向けて駆け抜けていきます。



今年度の重点目標	自分が大切 みんなが大切	
	・あいさつをしよう ・きまりを守ろう ・協力しよう	
3月の生活指導目標	成長した自分を見つけよう	
3月の安全指導目標	1年間の生活を振り返ろう	
3月の保健指導目標	健康にすごせたか、1年間の反省をしよう	
3月の給食指導目標	1年間の反省をしよう	



3・4月の行事予定 緊急事態宣言継続によって、変更する可能性があります。4月の予定は変更があります。

3月のしばちゅん

<p>1日(月) 4年6校時まで 児童朝会 身体計測(6年) 委員会活動⑨終</p> <p>2日(火) 4~6年6校時まで 全校一斉朝読書 スクールカウンセラー勤務日 保護者会(4~6年)オンライン配信 15:00</p> <p>3日(水) 安全指導日 モーニング・プラス(1・2年)</p> <p>4日(木) 2年5校時まで 3年6校時まで モーニング・プラス(3・4年) 児童集会 保護者会(1~3年、ふたば)オンライン配信 15:00</p> <p>5日(金) 6校時まで モーニング・プラス(5年) 6年生を送る会</p> <p>6日(土) 合唱団練習(6年)</p> <p>8日(月) 6校時授業始 児童集会 わかば個人面談始</p> <p>9日(火) 6校時まで 全校一斉朝読書 クラス遊び スクールカウンセラー勤務日</p> <p>10日(水) モーニング・プラス(1・2年) 校外学習(6年)国会・国立科学博物館</p> <p>11日(木) 6校時まで モーニング・プラス(3・4年) 児童集会(集会委員会) 避難訓練</p> <p>12日(金) モーニング・プラス終(5年) 校外学習(3年)昭和記念公園</p> <p>13日(土) 合唱団練習(6年) 合唱団保護者会 13:00</p> <p>14日(日) 合唱団さくらコンサート(6年) 13:30</p> <p>15日(月) 環境浄化モデル事業完成式典 ふたば校外学習 立川 PLAY!</p> <p>16日(火) 芝生の日 全校一斉朝読書</p> <p>17日(水) わかば終 かわさきエコ暮らし未来館↓ 社会科見学(5年) カップヌードル・ミュージアム</p> <p>18日(木) 校外学習(6年)小山田緑地</p> <p>19日(金) 校外学習(4年)高尾山</p> <p>24日(水) わかば個人面談終</p> <p>20日(土) 春分の日 芝生管理作業(サッカー/5年2組)9:00 南鶴牧小グリーンネットワーク委員会④10:30</p> <p>22日(月) 児童朝会 給食終 大掃除 父母と教職員の会世話人会 10:00</p> <p>23日(火) 1~4年3校時まで、5・6年4校時まで 全校一斉朝読書 卒業式予行</p> <p>24日(水) 修了式 わかば個人面談終</p> <p>25日(木) 第39回卒業式</p>	<p>26日(金) 春季休業日始</p> <p>27日(土) 芝生管理作業(おやじの会/5年3組)9:00 なな山自然観察会(早春) 9:10</p> <p>29日(月) なな山自然観察会予備日 令和3年度</p> <p>4月3日(土) 芝生管理作業(サッカー/新4年1組)9:00</p> <p>5日(月) 春季休業日終</p> <p>6日(火) 始業式 9:15 下校 第40回入学式</p> <p>7日(水) 1年2校時まで 2~6年4校時まで なかよし登校始 定期健康診断始 身体計測(全) 安全指導日 かがやきタイム(1年)始</p> <p>8日(木) 1年3校時まで始 2~6年4校時 ま B時程 視力検査(6年) わかば保護者会 10:00</p> <p>9日(金) 4年6校時まで 給食始(2~6年) 視力・聴力検査(5年) 委員会活動①</p> <p>10日(土) 芝生管理作業(ボーイズ/2年1組)9:00</p> <p>12日(月) 4~6年4校時まで あいさつ運動始 児童朝会 視力・色覚検査(4年) 保護者会(4~6年) 14:00</p> <p>13日(火) 2・3年4校時まで わかば始 視力・聴力検査(3年) スクールカウンセラー勤務日 保護者会(1~3年、ふたば) 14:00</p> <p>14日(水) 1年4校時まで始 全校4校時まで 給食始(1年) 避難訓練 視力・聴力検査(2年)</p> <p>15日(木) 児童集会 眼科健診(全) スクールメール・アシスト テスト送信</p> <p>16日(金) なかよし登校終 クラブ活動① 視力・聴力検査(1年)</p> <p>17日(土) なな山自然観察会(春)9:10</p> <p>23日(金) 離任式</p> <p>29日(木) 昭和の日 学校公開日 引き渡し訓練 芝生管理作業体験教室(6年) 第8回しばちゅん芝生作品大賞表彰式</p> <p>30日(金) 振替休業日</p>
--	---

オンライン配信による保護者会
緊急事態宣言発出のため今年度最後の保護者会もオンライン(Zoom)配信で行います。授業の様子も配信する予定です。教員1人で対応しますので時間前にご入室ください。

環境浄化モデル事業
東京都農林水産振興財団の緑と水の森林ファンドによる「学校環境緑化モデル事業」と「子どもたちの未来の森づくり事業」を受けて、ビオトープの改修、実桜の植樹、センサーカメラとフィールドスコープの購入をしました。環境委員会が「緑の少年団」として活動します。